

## 2003年の年頭にあたって

2003年の年頭にあたっての、またよもやま話です。

2002年の特集は、暗号の話を書きたいがために、セキュリティについて特集したところ、14回、7ヶ月にわたってしまいました。あとは、今連載中のe-Japanの考察と、実世界と仮想世界などだけでした。実際、今以上にセキュリティが大切になってくるのは確かでしょう、e-Japanもいろいろとセキュリティ的にも問題があるような気がします。では、2003年のキーワードはといえば、もしかすると、ホームサーバをはじめとしたホームネットワークなどの情報家電になるのではないのでしょうか。

ネットワークのブロードバンド化が急速に進み、究極のネットワークと思われていた、光ファイバーによるFTTHのネットワークの普及も始まっています。ほんの少し前まで64kbps、その前は9800bps、2400bpsであったものが、1Mを超え、ADSLでも8M、12Mから、CATVで10M、FTTHで100MとオフィスのLAN環境と変わらなくなってきています。有線ばかりでなく、無線も64kの常時接続が可能で、都市部で増えてきていると言われるスポットでは、10Mの通信が可能になってきています。その中で、これまであまり行われてきてなかった、ブロードバンドによる動画配信が現実のものとなってきています。

さて、ホームサーバですが、実際いろいろなものが各社から既に発売となっています。テレビの録画はこれまでテープでしたが、そのVHS(ベータもありましたが)のデジタル対応のD-VHSの普及前にHDDの大容量化と低価格化によって、120GB程度のHDDを内蔵したビデオレコーダが発売となり、HDDにとってDVDに長期保存したいものは保存するというものもあります。ま、これはホームサーバというわけではないのですが、同じ様に大容量のHDDとテレビの入出力端子を備えたものにLAN端子のついたものがあります。これがこれからのホームサーバの始まりです。LAN端子(無線LANの場合もありますが)を持つことによって、それに接続したパソコンであれば、録画したものが見れ、ビデオ入力したもの、受信したテレビ画像を見ることができます。今はまだ単なるビデオ録画機器の1つですが、同じ様な機能は、パソコンでも可能なわけで、HDD内蔵のビデオレコーダを買うのであれば、今もっているパソコンで十分役には立つわけです。そうなるとパソコンを1台ネットワークに接続してということにもなります。ここまで来ればホームサーバです。もともとホームサーバは、外部のネットワークと接続することによって、画像を含むデータを蓄積し、ネットワークに接続した機器(パソコンを含む)でそれを活用するためのものでした。今回のHDD内蔵のビデオ機器も、外部から録画予約をしたりすることができます。しかし、サーバとなれば、外から録画の内容を確認したり、たまった情報を見たりすることができます。そのような機器が発売され、パソコン雑誌などで特集があったりしています。加えて、無線LANを利用したコードレスのテレビなどもあります。

以前にも書きましたが、そろそろパソコンがこれまでのパソコンらしいものから、いろいろな機器と同化したものになってくるその度合いが進んでくるのではないのでしょうか。インターネットも必要な情報はある程度限られています。であれば、わざわざ開ける必要はなく、自動でサーバに蓄積するような時代になってくるのではないのでしょうか。

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 1月6日号

解説 勢い加速する「Wi-Fi」街角に家庭に、そして個人に

→無線LAN「Wi-Fi」が、小型、低消費電力、距離延長によって普及が加速している。街角のホットスポットがインフラとなり、これまで弱かったセキュリティも強化し、パソコン以外への適用をはかり勢いを加速している。

解説 忍び込む亜鉛ウイスカがコンピュータを止める理由

→これまでは内部の亜鉛により発生したウイスカが原因であったが、今回の原因は、外部からの侵入による。発生源は、建築内装材、スチール家具、ボルトナットなどいたるところにあり、機器の空冷ファンによって内部の吹き溜まりで発生する。

○日経パソコン 1月6日号

特集 パソコンの進化は止まらない

→2003年パソコンの性能が大幅に性能が向上する。性能向上は、スペックに現れるものよりも、どんなことがどれだけ快適にできるかで、家庭向けパソコンの個性化がポイント。

特集 それでも気になる用紙の違い

→デジカメでとった画像を印刷したら、「アラ！」と思うことはありませんか。主流のインクジェット用紙は、写真用紙、光沢紙、マット紙、普通紙、特殊用紙の5つに分けられる。その内部はどうなっているか。どの養子を選ばばきれいになるか。そのチェックポイントは。

○日経バイト 1月号

特集 コンピュータの次なるステージ

→パソコンはWindows 95で進化が止まっている。その間にコンピュータはさまざまな形で生活に入り込んできている。コンピュータが次のステージに進むには、広範な情報に接続し、自発的に情報を収集して処理し、実世界のインフラをダイレクトに制御できる必要がある。

特集 無線LANセキュリティの深層

→無線LANには一応セキュリティ機構があるが、実際は役立つものではない。現在のセキュリティ規格の脆弱性に対応した次世代の規格がTKIPなどが登場する。

○日経オープンシステム 1月号

特集 j2EEのトラブル回避

→Webのサーバ側で、Javaを使ったアプリケーションを構築するためのAPIセットであるj2EE(Java 2 Platform, Enterprise Edition)は、煩雑な処理を覆い隠してくれるが、仕組みを知らないで危険な設計などを行うと、トラブルが多発する。どのようにトラブルを回避すべきか。

○日経ネットビジネス 1月号 (最終号)

特集 2003念必読キーワード100

→インフラ面での20M-ADSL、生活面でのホームネットワーク、タ

ウン面での電子チケットなどの2003年のキーワードを100揃えて、それぞれを解説。

レポート 世界のネット市場はこう変わる！

→世界のネット市場を米国東、西海岸、中国、韓国、英国、ドイツに分けてレポート。

○N+I NETWORK Guide 1月号

特集 効率的セキュリティ体制を作るポイント

→セキュリティを取り組むときのBS7799/ISMSのようなマネジメントを手本に、そのノウハウをピックアップして、自然にセキュリティ管理のできるポイントを探る。

特集 IDS導入の真価を探る

→コンピュータ利用者の行動を監視するIDEの目的、効果を見極め、実際の導入を検討するには。

○ASCII 1月号

特集 今度こそ本気のネットワーク再入門

→使ってはいるけど、実際どのような仕組みで機能しているかがよくわかっていないTCP/IP、ADSLなどのアクセス回線、ルータ設定について解説。年始にやってみようネットワークの再入門。

特集 HDDレコーダ完全購入ガイド

→HDDで映像を記録するHDDレコーダ。各社からいろいろな機器が発売となっている。HDDだけのもの、DVD-Rとの組み合わせ、テープVTRと組み合わせのものがある。それぞれの仕様比較。どれを買っていいのか。

特集 ハードディスクのすべて

→最新PCの基礎知識として、ハードディスクの中身から、基礎知識、最新情報までを解説。

○DOS/V magazine 1月15日号

特集 ザ・ライバル

→マザーボード、ビデオボードなど12に分けて二つの製品をライバルとして徹底比較。

特集 動画キャプチャーの神ワザ

→高画質、高圧縮キャプチャーの理論から確実な動画予約の方法まで。専用機器でなくてもできる高品質映像記録の方法。